

三郷区 地域協議会だより

令和元年 9月15日 発行

発行：三郷区地域協議会
編集：三郷区地域協議会・編集委員
南部まちづくりセンター
Tel 025-522-8831・Fax 025-522-8832

第38号

地域協議会の活動状況

三郷区の課題「人口減少について」を協議

地域協議会では、地域の人口が減少していることを課題としてとらえ、「三郷区の人口減少について」を自主的審議事項として協議しています。

これまでの間、地域の空き地・空き家と地域の魅力となる史跡や景勝スポットを調査するなど、現状把握を行ってきました。

三郷区の人口減少を少しでも抑制するため、地域でどのようなことができるか協議した結果、まずは三郷区の良さを多くの皆さんから知ってもらうことが重要と考え、三郷区の自慢できる場所などを掲載したマップを作成し、それを内外に発信することで地域の活性化を図っていくことが有効ではないかと考えています。

なお、魅力マップの作成に当たっては、同様の取組を行っている公民館事業の皆さんと共同で検討していくことに決められました。

2件の事業提案を新たに採択

地域活動支援事業の追加募集を6月24日から7月5日まで行い、3件の応募の中から、2件を補助希望額どおり採択することに決定しました。なお、残額3万5千円については、三次募集を実施することに決められました。



▲委員が挙げた魅力の一つ(中江用水幹線)

7月30日に採択した事業の一覧(採点結果による順位)

(単位：円)

順位	事業名	提案団体名	事業概要	事業費 (採択額)
1	安心・安全な地域づくり事業	三郷まちづくり振興会	三郷地区公民館周辺での有事の際の救命率向上を図るため、AEDを設置し、救命講習を行う。	237,600 (237,000)
2	三郷タイフーン活動支援事業	三郷タイフーン	野球技術の習得のほか、考える力や健康な体の育成などを目的に、野球用具を整備し、練習や大会参加のほか、野球体験教室を行う。	525,851 (525,000)

地域活動支援事業 三次募集を実施します！

残額3万5千円について、三次募集を実施します。

募集期間は、令和元年9月30日(月)から10月11日(金)までです。

詳しくは、南部まちづくりセンターまでご相談ください。



令和元年度地域活動支援事業の紹介

LED防犯灯で夜道が明るく

西松野木町内安全対策事業

(西松野木町内会)

町内の道路5か所にLED防犯灯を新設しました。

中村勝町内会長は、地域の人から「暗かった道が明るくなり良かった」との声が聞かれ、「灯りがなかった交差点も分かりやすくなり、住民の安全安心につながった」と話していました。



▲板倉区に通じる三叉路に立つLED防犯灯

夏休みの子どもたちが元気に活動

さんごう夏っ子クラブ事業

(ENJOY35)

夏休み中、子どもたちが家にこもりがちにならないようにするため、三郷地区公民館に子どもたちを集めて様々な活動をしています。

8月23日の活動最終日には、40人を超える子どもたちが集まり、料理教室や工作、夏休みの宿題など、元気いっぱい、思い思いに活動していました。



▶料理(上)と工作(下)に取り組む子どもたち

夏祭りで地域がにぎわう

三郷の暑い夏をみんなで楽しもう事業

(三郷夏祭り実行委員会)

8月24日に、夏の地域全体の交流イベント「三郷夏祭り」が開催されました。

当日はあいにくの雨でしたが、会場の三郷小学校には多くの方が来場し、祭りを楽しんでいました。



▲参加者でにぎわう会場

三郷区の魅力あれこれ

地域協議会委員が考える地域の魅力を紹介します。

「住めば都」

池内 幸雄 (長者町)

私が住む三郷は住めば都か!?

①人が少ない

三郷だけのことでなく日本全国の大問題だ。これも三郷だけ特別でなく、日本全国当たり前の風景(日本の原風景)。

③遊ぶ所がない

今やスマホSNS等で1日30時間が必要。こうして見ると、どこに住もうが住めば都と思うしかない!?

「三郷区からの風景」

保坂真由美 (藪野)

三郷地区はのどかな所で、平野でも風景が豊かです。上越妙高駅を眺められることができ、夜景もきれいです。それに、妙高山・火打山・南葉山を望み、空気の澄んだ日には妙高山の裾野まで一望でき、雪解けの頃は「跳ね馬」も見られます。田園も、新緑から黄金色に染まり、秋らしさを感じることができ、冬は白い銀世界になります。